



PYJ2022（日本における薬理学イヤー）企画
第96回日本薬理学会年会／JPW2022大会
日時：12月1日(木) 14:25～（第一会場）

「基調講演」

薬理学を武器とした HIV/HBV/SARS-CoV-2との戦い

満屋裕明先生

米国国立癌研究所(NCI)
レトロウイルス感染症部 部長
国立国際医療研究センター 理事・研究所長
熊本大学名誉教授・特別招聘教授
千葉大学客員教授
獨協医科大学特別栄誉教授



講演概要

「21世紀はウイルス感染症の世紀になる」の言葉の通り、我々は想定以上のウイルス感染症による紊乱に直面している。SARS-CoV-2/COVID-19に対するmRNAワクチンが驚異のスピードで開発されたのは21世紀の科学がもたらした福音であるが、陸續と現れる変異株はワクチンへの期待に影を落としており、先行したワクチン開発に続いてのCOVID-19治療薬開発の遅れが課題となっている。

本講演ではHIV/AIDSに対する治療薬開発のアプローチを基礎としたB型肝炎とCOVID-19治療薬開発の新展開について述べる。